

事業名	交流推進事業					
当初予算額	137,086千円	担当課	交流推進部交流推進課(内線3531、3594)			
取組みの方向	<p>本県の豊かな資源の魅力を国内外からの観光客に楽しんでいただき、旅行先として「選ばれる香川」となるよう戦略的な誘致施策に取り組み、交流人口の回復・拡大を図る。</p> <p>また、スポーツを活用した交流人口の拡大や地域の活性化を図る。</p>					
	指標番号	指標名	基準値(R2年度)	R4年度見込	目標値(R7年度)	R4年度進捗率
	68	MICEの参加者数	5,055人	コロナ影響前の実績値(R元年度55,256人)まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値(R元年度55,256人)まで速やかな回復を図る	—
69	MICE開催件数	23件	コロナ影響前の実績値(R元年度171件)まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値(R元年度171件)まで速やかな回復を図る	—	
事業概要	<p><b>1. コンベンション開催等による交流推進事業(70,186千円)</b></p> <p>(1) コンベンション開催等支援事業(26,155千円)</p> <p>① 事業内容 サンポート高松の国際会議場等コンベンション施設を活用し、国際会議や学会、全国大会の開催支援等を行う。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンベンション等開催支援事業の実施</li> <li>・サンポート高松交流推進事業の実施</li> </ul> <p>(2) MICE誘致推進事業(7,066千円)</p> <p>① 事業内容 県や高松市、関係機関等で構成する「香川県MICE誘致推進協議会」により、官民一体となって、政府系国際会議や大規模MICE等の誘致を行う。</p> <p>② 事業期間 平成28年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「香川県MICE誘致推進協議会」によるMICE誘致の推進</li> <li>⑨・2023年に日本で開催予定のサミット関係閣僚会合の誘致活動</li> </ul> <p>(3) かがわ国際会議場設備整備事業(14,641千円) かがわ国際会議場の同時通訳システム機器の一部更新等を行う。</p> <p>(4) かがわ国際会議場吊り天井改修事業(3,300千円) かがわ国際会議場吊り天井の改修工法の検討を行う。</p> <p>(5) クルーズ客船誘致推進事業(19,024千円)</p> <p>① 事業内容 クルーズ客船の誘致活動や寄港時の歓迎行事を行う。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クルーズ客船の誘致活動の実施</li> <li>・寄港時の歓迎行事の実施</li> </ul>					

## 2. 地域密着型スポーツ応援事業 (66,900 千円)

### (1) 香川プロスポーツサポート事業 (36,900 千円)

#### ① 事業内容

県と 17 市町で構成する「香川県地域密着型スポーツ活用協議会」に負担金を拠出し、同協議会の取り組みを通じて、地域に根ざしたチーム活動の促進を図る。

#### ② 事業期間

平成 24 年度～

#### ③ 4 年度事業内容

- ・交流事業 (選手等派遣、ホームタウンデー、観戦バスツアー)
- ・情報発信 (県外情報発信、街中PR)
- ・応援機運醸成 (運営キャスト募集、みんなで応援パーク&ライド、施設利用料補助) など

### (2) 地域密着型スポーツ魅力向上事業 (30,000 千円)

#### ① 事業内容

県民全体で地域密着型スポーツチームを応援し、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、試合観戦機運の醸成に向けた魅力づくりとオンライン交流を含めた情報発信を行う。

#### ② 事業期間

平成 26 年度～

#### ③ 4 年度事業内容

- ・試合会場のエンターテインメント性を高めるイベントを実施する。
- ・子どもたちに試合観戦の面白さを伝えるため、選手が学校や施設を訪問する。

事業名	県立公園施設整備等事業		
当初予算額	218,651千円	担当課	交流推進部交流推進課(内線3593)
取組みの方向	栗林公園について、庭園美を活かした公園独自のイベントを実施するなど、国内外からの来園者の満足度向上を図る取組みを行う。県立公園については、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行う。		
事業概要	<p><b>1. 栗林公園活性化事業(32,553千円 栗林公園特別会計)</b></p> <p>(1) 事業内容 栗林公園の入園者数の増加等を図ることにより公園を活性化させるため、和船の運航や春・秋のライトアップ、庭師のガイドツアーなど様々なイベントを実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成12年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南湖での和船周遊 江戸時代に藩主が和船に乗って南湖を楽しんでいたことにちなみ、24年度から開始した殿様気分 で南湖を楽しむ舟旅(29年度から2艘体制)を引き続き実施する。</li> <li>・春・秋のライトアップ 平成13年度から実施している春(桜)及び秋(紅葉)のライトアップを引き続き実施する。</li> <li>・庭師のガイドツアー(ゼロ予算事業) 24年度から開始した、庭師(栗林公園職員)が園内の見どころや樹木管理、剪定などを解説しながら園内を巡るガイドツアーを引き続き実施する。</li> </ul> <p><b>2. 県立公園施設整備維持管理事業(186,098千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 維持管理や施設修繕を行い、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行う。</p> <p>(2) 4年度事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 県立公園維持管理事業(101,641千円) 県立公園における松くい虫薬剤防除やシロアリ対策などの維持管理等を行う。</li> <li>② 県立公園施設整備事業(84,457千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立公園施設整備事業 地元市町の意向に沿って施設整備を進める。</li> <li>・県立公園施設長寿命化整備事業 長寿命化計画に基づき栗林公園偃月橋の架替工事を行う。</li> <li>・坂出緩衝緑地施設整備事業 番の州球場の照明灯の改修を行う。</li> <li>・栗島海洋記念公園施設整備事業 栗島海洋記念館の雨漏り等の修繕を行う。</li> </ul> </li> </ol>		

事業名	戦略的観光情報発信事業					
当初予算額	56,738千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3543）			
取組みの方向	<p>市場から「選ばれる香川」を目指し、「アート県」ブランドの確立など、地域のブランド力の向上を図るため、「うどん県。それだけじゃない香川県」をコンセプトに情報発信などを行い、効果的で、時代に即したPR活動を実施する。</p> <p>また、増加する個人旅行者が必要とする情報を、香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」上で、分かりやすく提供することで、本県への誘客促進を図る。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	64	県外観光客数	6,184千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	—
事業概要	<p><b>1. うどん県アート県ブランドプロモーション事業 (25,259千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 本県の認知度やブランド力の向上を図るため、「うどん県。それだけじゃない香川県」の魅力的なテーマを設け、テレビ、雑誌等、各種媒体を活用するとともに、企業とのタイアップ等により、効果的な情報発信を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成16年度～（香川ブランド戦略推進事業）</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国雑誌等による情報発信</li> <li>・テレビ、雑誌等へのパブリシティ活動（事業などに関する情報をメディアに提供し、報道されるよう働きかける広報活動）</li> <li>・企業や航空会社などとタイアップしたPR など</li> </ul> <p><b>2. デジタルマーケティング観光誘客推進事業 (24,612千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 SNSを中心に本県をPRする動画等を配信し、認知度の向上をより一層図るとともに、広告から県公式観光サイト「うどん県旅ネット」への誘導やサイト閲覧者情報から、本県への旅行予約につなげ、誘客促進を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タレントを活用した動画広告制作、SNS広告配信</li> <li>・県公式観光サイト内に体験・食・アート等のテーマ別の特設ページ開設、広告からの誘導</li> <li>①・インフルエンサーを活用した観光情報の発信</li> <li>・SNS（フェイスブック、インスタグラム等）を活用した情報発信 など</li> </ul> <p><b>3. ウェブ観光情報発信事業 (6,867千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 本県への誘客促進を図るため、観光スポットやイベント、地元グルメ、アクセスなど、旅行者等が必要とする旬できめ細かな観光情報を、県公式観光サイトで提供する。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイト運営（特集ページやモデルコースの作成等）</li> <li>・サーバー及びシステムの保守・維持管理 など</li> </ul>					

事業名	「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業					
当初予算額	5,224,404千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3512、3516）			
取組みの方向	まちづくり型観光が全県的に浸透するとともに、「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトにより、香川県が県内外から注目されていることから、老舗観光地を中心に全県的に魅力アップを図り、「それだけじゃない香川」を演出し、誘客を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	64	県外観光客数	6,184千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	—
65	延宿泊者数	2,529千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	—	
事業概要	<p><b>1. 老舗観光地等誘客促進事業（7,000千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 うどん県を代表する観光地の「琴平」、「栗林公園」、「屋島」、「小豆島」を中心とした情報発信を行うとともに、県内外の農村歌舞伎が一堂に会する「さぬき歌舞伎まつり」を開催する。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老舗観光地を中心としたPRや情報発信</li> <li>・「さぬき歌舞伎まつり」の開催</li> </ul> <p><b>2. 旅行商品誘客促進事業（2,900千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 旅行客の誘致を図るため、県内での宿泊を伴うバスツアーの造成経費の一部を補助する。</p> <p>(2) 事業期間 令和元年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受注型バスツアー</li> </ul> <p><b>3. サイクリング誘客促進事業（2,390千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 サイクリストの誘致を図るため、サイクリングの県内ルートの情報発信等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングの県内ルートの情報発信、休憩ポイント整備 など</li> </ul> <p><b>4. 国内線（成田線）誘客促進事業（12,817千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 東関東エリア等をターゲットとし、成田線を活用した観光プロモーションを実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空会社と連携した観光キャンペーンの実施</li> <li>・雑誌、Web等各種メディアを活用した情報発信 など</li> </ul> <p><b>⑤ 県内宿泊等促進事業（4,866,297千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 新型コロナウイルス感染症の影響により失われた旅行需要の回復と観光関連消費の喚起を図るため、県内宿泊等に対する助成を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：令和4年5月～令和4年8月（予定）</li> <li>・助成内容：①宿泊助成 補助率20%、上限5千円/泊（交通費を含む旅行商品は8千円/泊） ②日帰り旅行助成 補助率20%、上限2千円/回 ③クーポン券配布 上限3千円/（泊又は回）</li> </ul> <p><b>⑥ 観光需要回復支援事業（333,000千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 GoToトラベル等の終了による観光需要の落ち込みを緩和し、継続的な観光需要を喚起するため、本県への旅行に対する助成を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：令和4年9月～令和5年2月（予定）</li> <li>・助成内容：宿泊助成 補助率50%以内、上限5千円/泊</li> </ul>					

事業名	滞在型観光推進事業					
当初予算額	32,794千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3516）			
取組みの方向	2泊3日以上滞在型観光推進のための「香川せとうちアート観光圏」の推進を通じ、観光交流人口と消費額の増大や滞在促進を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	64	県外観光客数	6,184千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	—
	65	延宿泊者数	2,529千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	—
	67	観光消費額	683億円 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	—
事業概要	<p><b>1. 香川せとうちアート観光圏滞在促進事業 (8,299千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 滞在型観光を推進するため、市町や市町観光協会、観光事業者などと連携し、圏域での周遊・連泊の促進や、来訪者への情報発信などに取り組む。</p> <p>(2) 事業期間 平成22年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光圏の魅力の創出・受入態勢の向上・ブランド価値の確立に向けた、観光事業者等による各種ワーキンググループの開催</li> <li>・本県ならではの観光資源を活用した着地型旅行商品の造成支援</li> <li>・観光地域づくりに資する人材の育成</li> <li>・ホームページ等を活用した情報発信 など</li> </ul> <p><b>2. 魅力あるコンテンツ造成支援事業 (8,020千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 民間事業者等が行う、新しい生活様式に対応した魅力あるイベントやコンテンツ造成への支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい生活様式に対応した新たなイベント・コンテンツ造成に対する支援</li> <li>・既存のイベント・コンテンツのリニューアルに対する支援</li> </ul> <p><b>3. 新しい観光スタイル推進事業 (10,475千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 変化する旅行ニーズに対応するため、OTA（インターネット上のみで取引を行う旅行会社）を活用した体験型コンテンツの造成、販売強化を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OTAを活用した体験型コンテンツの造成、販売</li> <li>⑨ 体験型コンテンツ販売強化のための割引キャンペーンの実施</li> <li>・宿泊施設と連携した情報発信</li> </ul>					

**4. 航空会社等と連携したワーケーション誘客事業 (2,000 千円)**

(1) 事業内容

航空会社と連携し、ワーケーションを目的とする旅行商品の販売を促進する。

(2) 事業期間

令和3年度～

(3) 4年度事業内容

- ・本県の特色を生かした、ワーケーションを目的とする旅行商品の広告・販売等

**⑤ 5. 弘法大師空海御誕生1250年祭を活用した誘客促進事業 (4,000 千円)**

(1) 事業内容

令和5年4月から開催予定の「弘法大師空海御誕生1250年祭」にあわせ、総本山善通寺を中心に実施が予定されている各種関連イベントに対し支援を行うとともに、認知度向上のための情報発信を行う。

(2) 事業期間

令和4年度～

(3) 4年度事業内容

- ・弘法大師空海御誕生1250年祭実行委員会への支援
- ・善通寺を中心とした地域の魅力発信

事業名	観光客受入態勢整備事業																																		
当初予算額	53,522千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3516、3526） 政策部デジタル戦略総室デジタル戦略課（内線2231）																																
取組みの方向	<p>県外・海外から本県を訪れる観光客の満足度と利便性の向上を図るため、外国人観光案内の充実やWi-Fiスポットの整備を進めるとともに、おもてなし力の向上や観光客実態調査の実施などにより魅力ある観光地づくりを推進し、観光客の受け入れ態勢の充実・強化を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>基準値 (R2年度)</th> <th>R4年度 見込</th> <th>目標値 (R7年度)</th> <th>R4年度 進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>64</td> <td>県外観光客数</td> <td>6,184千人 (R2年)</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>延宿泊者数</td> <td>2,529千人 (R2年)</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>66</td> <td>外国人延宿泊者数</td> <td>81千人 (R2年)</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>67</td> <td>観光消費額</td> <td>683億円 (R2年)</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>					指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率	64	県外観光客数	6,184千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	—	65	延宿泊者数	2,529千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	—	66	外国人延宿泊者数	81千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る	—	67	観光消費額	683億円 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	—
指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率																														
64	県外観光客数	6,184千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	—																														
65	延宿泊者数	2,529千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	—																														
66	外国人延宿泊者数	81千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る	—																														
67	観光消費額	683億円 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	—																														
事業概要	<p><b>1. 外国人観光案内所運営事業（21,246千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 外国人観光客が安心して快適に県内を観光できるよう、多言語で対応可能な観光案内を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 JR高松駅内及び高松空港内において、多言語で観光案内を行う。</p> <p><b>2. 外国人観光客受入環境向上事業（9,757千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 外国人観光客が言葉の壁や情報収集の不自由さを感じることなく、快適に旅行を満喫できるよう多言語での情報発信等を通じて受入環境の向上を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店等についてウェブサイトでの情報発信</li> <li>・通訳・翻訳サービス支援（多言語コールセンター運営）</li> <li>・災害時等の対応マニュアルのウェブサイトでの情報提供</li> <li>・「香川通訳ガイド検索サイト」の機能強化</li> </ul> <p><b>3. 公衆無線LAN環境整備促進事業（3,000千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 公衆無線LAN環境の整備を促進するため、公衆無線LANの整備を行う市町及び民間事業者に対して、整備費の一部を補助する。</p> <p>(2) 事業期間 平成28年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 観光集客施設、宿泊施設、公共交通機関（バス、フェリー等）、防災関連施設等に公衆無線LANのアクセスポイントを新設する市町及び民間事業者に対して、当該設置に要する経費の一部を補助する。</p>																																		



#### 4. 魅力ある観光地づくり推進事業 (14,719 千円)

(1) 事業内容

県と市町等が連携して、地域資源の掘り起こしや「まち歩き」、観光実態調査などを実施するとともに、全県的なおもてなし運動を展開し、観光客の満足度の向上を図るなど、魅力ある観光地づくりを推進する。

(2) 事業期間

平成 16 年度～

(3) 4 年度事業内容

- ・まちづくり型観光の推進
- ・観光客実態調査の実施
- ・魅力ある観光情報の提供
- ・観光香川おもてなし運動の推進

#### 5. 観光客の利便性・満足度向上事業 (4,800 千円)

(1) 事業内容

本県を訪れる観光客の利便性と満足度の向上を図るため、環境整備等を実施する。

(2) 事業期間

平成 23 年度～

(3) 4 年度事業内容

- ・観光パスポートの発行
- ・観光施設等のトイレの洋式化に対する支援

事業名	国際観光推進事業				
当初予算額	482,179千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3518、3526）		
取組みの方向	<p>外国人観光客の回復・増大を図るため、現地旅行会社や日本政府観光局（JNTO）等と密接に連携し、対象国・地域の最新の動向やニーズ等に応じた戦略的な情報発信・誘客活動を実施するとともに、近隣県等との広域的な連携によるプロモーション活動に取り組む。</p> <p>また、多言語での情報発信や観光案内の充実強化など、外国人観光客の受入環境の向上を図る。</p>				
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)
	66	外国人延宿泊者数	81千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 772千人) まで速やかな回復を図る
事業概要	<p><b>1. ビジット香川誘客重点促進事業（443,676千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 外国人観光客の来訪を促進するため、観光客増加が期待できる韓国、中国、台湾、香港等、主に東アジアを対象に、観光香川の魅力をPRする等の誘客活動を行う。</p> <p>(2) 事業期間 昭和62年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 現在、直行便が就航しているソウル、上海、台北、香港に加え、乗継ぎによる誘客が期待できるタイやシンガポール等、東南アジア地域を中心に誘客活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光キャンペーンの実施</li> <li>・旅行雑誌、旅行エージェント招へいなどによる香川の観光資源のPR</li> <li>・新聞、雑誌、Web等各種メディアを活用した情報発信</li> <li>・旅行エージェントへの商品造成働きかけ及び送客支援</li> <li>・PRツール（パンフレット・グッズ等）の作成 など</li> </ul> <p><b>2. 国際イベント等を活用した誘客対策事業（7,500千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 大阪・関西万博などの国際イベント等を活用し、海外からの誘客、特に欧米豪市場からのインバウンド回復に向けた継続的かつ戦略的な情報発信・誘客対策に取り組む。</p> <p>(2) 事業期間 令和元年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 航空会社との連携による観光情報発信・首都圏空港からの乗継促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空会社の海外向け公式サイト内に開設した香川県特設ページにおいて、訪日旅行を検討する層に向けたデジタルマーケティングを実施し、誘客に向けた仕組みを構築</li> </ul> </li> <li>② 富裕層向けプロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外メディアを対象としたウェブセミナーの開催</li> <li>・富裕層向け旅行会社及びメディア招請ツアーの実施</li> </ul> </li> <li>③ ゴールデンルートからの誘客促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西地区等に滞在中の外国人観光客を対象に、JRフリーパスの周遊チラシなどに本県の情報を掲載</li> <li>・首都圏空港からの乗り継ぎ利用の予約や県内滞在型観光コンテンツの購入につながる広告の配信</li> </ul> </li> </ol> <p><b>3. 外国人観光客受入拠点・受入環境整備事業（31,003千円）</b></p> <p>(1) 外国人観光案内所運営事業（21,246千円）（再掲）</p> <p>(2) 外国人観光客受入環境向上事業（9,757千円）（再掲）</p>				

事業名	広域観光推進事業					
当初予算額	56,097千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3512）			
取組みの方向	<p>観光の広域化に対応するため、四国の他の3県と四国への誘客を目指す民間企業等と共同して観光情報を発信し、観光客の誘致拡大を図る。</p> <p>「瀬戸内ブランド推進事業」では、瀬戸内の独自で魅力ある資産を生かした、画一的ではなく多様性のある「瀬戸内ブランド」の形成に向け、瀬戸内沿岸の7県や民間企業等で構成する、（一社）せとうち観光推進機構と連携して、国内外へのプロモーションや、瀬戸内の魅力を体感する環境整備、観光プログラムの充実などに取り組み、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。</p> <p>また、広域観光周遊ルートに認定された、四国ルートと瀬戸内ルートを活用し、四国4県や瀬戸内海沿岸の7県が連携した誘客活動を推進する。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	64	県外観光客数	6,184千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 9,687千人) まで速やかな回復を図る	—
	65	延宿泊者数	2,529千人 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 4,659千人) まで速やかな回復を図る	—
	67	観光消費額	683億円 (R2年)	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年 1,185億円) まで速やかな回復を図る	—
事業概要	<p><b>1. 癒しの四国観光推進事業 (35,000千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 四国4県と民間企業等で構成する（一社）四国ツーリズム創造機構と連携し、四国への誘客や四国内観光ルートの定着に向けた事業を展開する。</p> <p>(2) 事業期間 平成5年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内大都市圏などからの誘客戦略</li> <li>・インバウンド誘客戦略</li> <li>・四国の魅力を高める戦略 など</li> </ul> <p><b>2. 瀬戸内ブランド推進事業 (21,097千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 瀬戸内海に面する7県(兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県)と民間企業等で構成する（一社）せとうち観光推進機構と連携し、瀬戸内のブランド化を進め、国内外からの誘客を促進することにより、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Webプロモーション、海外現地プロモーション</li> <li>・プロダクト開発、販売促進、宿泊予約システム運用</li> <li>・受入環境整備 など</li> </ul>					

事業名	地域公共交通確保維持改善等事業					
当初予算額	523,632千円	担当課	交流推進部交通政策課(内線2216)			
取組みの方向	<p>県全体でネットワークの利便性と結節性の向上を図るため、輸送力、定時性等に優れた鉄道をネットワークの中心に置き、交通結節点におけるバスや自動車などとの乗り継ぎ機能の向上に努めるとともに、鉄道の利用促進方策の効果検証を行い、公共交通の利用をより一層促進する。</p> <p>リニア中央新幹線の新大阪延伸に合わせた四国の新幹線の開業に向けて、啓発活動等に取り組む。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	93	主な公共交通機関利用者数	31,185千人	コロナ影響前の実績値 (R元年度 38,224千人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年度 38,224千人) まで速やかな回復を図る	—
事業概要	<p><b>1. 地域公共交通確保維持改善事業 (510,666千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 離島航路や生活交通路線バスの維持確保、鉄道の安全性の向上など、地域公共交通の確保・維持・改善を図る。</p> <p>(2) 事業期間 昭和32年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 地域公共交通確保維持事業 (426,026千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域公共交通の維持確保のため、離島航路の維持改善、バス路線の運行費等について補助する。</li> <li>誰もが安全・安心で快適に利用できるユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図るため、タクシー事業者等が導入に要する経費について、モデル事業として補助する。</li> </ul> <p>② 地域公共交通バリア解消促進等事業 (44,806千円)</p> <p>鉄道事業者が行う安全な輸送に必要な設備整備に要する経費について補助する。</p> <p>③ 地域公共交通特別支援事業 (39,834千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高松市総合都市交通計画推進協議会において策定した「高松市地域公共交通再編実施計画」に基づく、ことடன்新駅整備に要する経費について負担する。</li> <li>四国旅客鉄道(株)が実施する鉄道施設の老朽化対策について補助する。</li> </ul> <p><b>2. 四国の新幹線整備啓発事業 (2,600千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 四国が一体となって、国政レベル及び四国内の機運醸成を図ることにより、「四国新幹線」及び「四国横断新幹線」の整備計画への格上げを目指す。</p> <p>(2) 事業期間 平成27年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 四国新幹線整備促進期成会等が実施する啓発活動等について負担する。</p> <p><b>③ 公共交通機関調査検討事業 (10,366千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、地域の実情に応じた交通体系の最適化・利便性向上を検討するとともに、公共交通の利用促進に取り組む。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 全国の先進事例について勉強会を開催するほか、県内幹線交通の将来需要等に関する調査を実施する。</p>					

事業名	高松空港振興対策事業																
当初予算額	478,328千円	担当課	交流推進部交通政策課（内線2222、2212）														
取組みの方向	<p>本県の産業や観光の振興、拠点性の確保等において、また、広域利用圏に見合った交通結節点として、重要な役割を担っている高松空港が四国の拠点空港として利便性を確保し、さらに発展していけるよう、航空ネットワークの振興等を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>基準値 (R2年度)</th> <th>R4年度 見込</th> <th>目標値 (R7年度)</th> <th>R4年度 進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>92</td> <td>定期航空路線 利用者数</td> <td>41万人</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年度199万人) まで速やかな回復を図る</td> <td>コロナ影響前の実績値 (R元年度199万人) まで速やかな回復を図る</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>					指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率	92	定期航空路線 利用者数	41万人	コロナ影響前の実績値 (R元年度199万人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年度199万人) まで速やかな回復を図る	—
指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率												
92	定期航空路線 利用者数	41万人	コロナ影響前の実績値 (R元年度199万人) まで速やかな回復を図る	コロナ影響前の実績値 (R元年度199万人) まで速やかな回復を図る	—												
事業概要	<p><b>1. 航空ネットワーク振興対策事業（高松空港振興期成会負担金）（300,994千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 高松空港の拠点性や県民の利便性を高めるため、既存航空路線の利用促進及び利便性向上、新規航空路線の誘致等、航空ネットワークの振興を図る。</p> <p>(2) 事業期間 昭和63年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 既存路線の早期定着を図るため、航空会社の運航経費等の助成を行うとともに、利用促進を図るため、路線PRや旅行会社への商品造成の働きかけ等に取り組む。</p> <p><b>2. 直轄空港整備費負担金（177,334千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 高松空港の機能維持・強化のため、整備に要する費用について、空港法の規定に基づき、その一部を負担する。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～（滑走路端安全区域整備）</p> <p>(3) 4年度事業内容 国が実施する空港整備事業に係る負担金</p>																

事業名	県産品ブランド化・販売促進事業					
当初予算額	237,806千円	担当課	交流推進部県産品振興課（内線3521）			
取組みの方向	多品目・高品質な県産品の魅力の向上を図り、積極的なトップセールスの実施やアンテナショップを活用した情報発信の強化などにより、販路開拓・拡大を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	84	県産品の国内販売額 (県サポート実績)	2,004,239千円	2,148,000千円	2,364,000千円	40.0%
	85	県産品の海外販売額 (県サポート実績)	290,491千円	360,000千円	465,000千円	39.8%
	86	県産品の認知度 (重点産品)	24.4%	26.6%	28.8% (R6年度)	-
87	アンテナショップの 販売額(物販)	260,125千円	コロナ影響前の実績 値(R元年度428,673 千円)まで速やかな 回復を図る	コロナ影響前の実績 値(R元年度428,673 千円)まで速やかな 回復を図る	-	
事業概要	<p><b>1. 香川印戦略的販路拡大事業（83,285千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 高品質で優れた県産品の特性を活かし、関係団体や（一財）かがわ県産品振興機構と緊密に連携しながら、総合的な情報発信や販売活動を推進することにより、首都圏・関西圏などの大消費地や、経済成長を続ける近隣アジア諸国などをターゲットに、県産品のブランド力の強化と戦略的な販路開拓・拡大を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 県産品販路拡大推進事業（43,967千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小売店・レストラン対策 「オリーブ牛」、「オリーブハマチ」、「さぬき讚フルーツ」などの品目を重点的に、首都圏・関西圏の百貨店、量販店、飲食店等を対象として、年間を通じた試食販売、香川県フェアを開催し、認知度の向上と販路の拡大を図る。</li> <li>○ 卸・仲卸対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・卸・仲卸との連携事業 首都圏等の卸・仲卸業者との関係強化を図ることにより、「オリーブ牛」、「オリーブハマチ」、県産野菜等の生鮮品を、卸・仲卸が持つ流通ルートを生かして、量販店、飲食店等への販路拡大を図る。</li> <li>・大手食品卸会社との連携強化事業 大手食品卸会社の持つ流通ルートや販売ノウハウを活用して、県産加工品(酒、菓子類、加工品等)の県外販路拡大を図る。</li> </ul> </li> <li>○ ギフト・通信販売対策 首都圏・関西圏を中心とした百貨店やオンラインショップ等でギフトを取り扱う業者、カタログ通信販売を運営する業者との関係強化により、県産品の販路拡大及び認知度向上を図る。</li> <li>○ 香川の食材プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かがわの食」魅力体感プロモーション（首都圏・関西圏）の開催 県産食材等香川の「食」を大消費地のバイヤーや飲食店シェフ等に対しPRし、販路拡大を図る。</li> <li>・首都圏さぬきダイニング 「首都圏さぬきダイニング」認定店での香川県フェアの開催等により、県産食材の効果的な情報発信を図る。</li> </ul> </li> </ul>					

② 海外販路開拓推進事業 (30,331 千円)

経済成長を続ける近隣アジア諸国を中心に、国・地域ごとの輸入制度等に応じて輸出品目を選定し、県産品の認知度の向上と海外販路拡大を着実に進展させる。

- ・現地での物産展・見本市への出展支援
- ・現地バイヤー等の産地招聘
- ・輸出入事業者や関係団体との連携強化
- ・リモート会議やオンライン商談、現地企業による代理営業などの積極的な活用

Ⓝ・冷蔵コンテナの試験輸送の実施 (シンガポール向け)

③ 県産品情報発信強化事業 (4,697 千円)

○ インターネットによる情報発信の充実

県産品の認知度向上を図るため、県産品のポータルサイト「LOVEさぬきさん」を運営し県産品の魅力を伝える特集企画やタイムリーな情報発信を総合的に実施する。

④ 香川県産オリーブ関連商品認証事業 (1,640 千円) (再掲)

県産オリーブ関連商品のブランド力の強化と全体のブランドイメージの向上を図るため、県産オリーブを使用した、県内事業者による農林水産物や食品、工芸品等のオリーブ関連商品を認証するとともに、認証を受けた商品についてフェア等の開催によるPRを行う。

⑤ 県産品コンクール開催事業 (2,650 千円)

魅力溢れる県産品の商品開発を促進するとともに、香川県を代表する県産品の掘り起こしを行い、県内外への販路拡大を支援する。

- ・県産品コンクールの開催

Ⓝ・県産品コンクール 20 周年記念事業の実施

2. 「かがわの食」Happyプロジェクト事業 (35,894 千円)

(1) 事業内容

県産品の認知度向上と販路拡大を図るため、国内外からの観光客や県民に対して、本県の食や県産品の情報発信、販売促進等を行う。

(2) 事業期間 令和2年度～

(3) 4年度事業内容

① 観光客「かがわの食」プロモーション事業 (5,747 千円)

○ 県産品販売施設情報発信事業

県産品の購入や収穫体験ができる施設等を紹介した小冊子を多言語で作成し、県内の宿泊施設等に設置して情報発信を行い、外国人観光客への販売促進を図る。

○ 「かがわの食」飲食店プロモーション事業

県内の飲食店等と連携して、オリーブ関連食材や香川の地魚を使用したメニューを開発し提供するとともに、多様な媒体を活用して情報発信することにより、県産食材の認知度向上と販売促進を図る。

- ・オリーブ食材お薦めメニュー提供事業

Ⓝ・「かがわの地魚」美食メニュー提供事業

② 県民「かがわの食」プロモーション事業 (30,147 千円)

○ さぬきマルシェ事業

県産食材等の認知度向上のため、生産者等が消費者に対面で販売等を行う欧風産直市「さぬきマルシェ in サンポート」の開催を支援する。

○ うまいもん出前講座事業

県産食材の認知度向上、消費拡大を図るため、県内の小学校等において、県産食材の魅力を伝えるための講座や試食等を実施する。

○ レストラン・飲食店連携事業

県産食材を使った優れた料理を提供する飲食店として認定した「さぬきダイニング」を活用して、香川の食の情報発信を行うほか、かがわ地産地消協力店のPRを行う。

○ 情報発信事業

県内マスコミ等と連携するとともに、SNSなどのインターネットメディアを活用し、プロジェクト及び「かがわの食」の認知度向上と事業への参加促進を図る。

○ 食事業連携事業

うどんに合う酒を考える会など独自コンテンツを持つ団体等と連携し、香川の食の魅力を広く発信するとともに、香川発の新しい食文化「年明けうどん」の普及促進を図る。

○ 民間事業者連携事業

県産食材の認知度向上や利用促進を目的に、食文化や食習慣を活用し、県内料理団体や量販店など民間事業者と連携したPRを展開する。

**3. 伝統的工芸品等販路拡大事業 (13,412 千円) (再掲)**

(1) 事業内容

地場産品の特性を生かし、関係団体と緊密に連携しながら、首都圏などの大消費地や有望な海外市場を対象に、販路拡大や情報発信を展開する。

(2) 事業期間 平成27年度～

(3) 4年度事業内容

① 小売店対策 (11,596 千円)

地場産品・伝統的工芸品等の認知度向上と販路拡大に向けて、首都圏のセレクトショップ等と連携して、香川県フェアの開催などに取り組むとともに、雑誌、SNS等を活用した情報発信を行う。

② 新商流確保対策 (1,816 千円)

盆栽を取り扱う海外のバイヤーを招へいするとともに、盆栽生産者と連携して、現地での商談とPRを実施することにより、海外での販路開拓と情報発信を図る。

**4. 全国年明けうどん大会開催事業 (38,100 千円)**

(1) 事業内容

「年明けうどん」のより一層の普及と、香川を代表する「食」であるうどんを切り口に、本県のブランド力の向上を図るため、全国の御当地うどんを集めたうどんイベントを開催する。

(2) 事業期間 平成26年度～

(3) 4年度事業内容

御当地・年明けうどんの販売(県内外25店程度)、各地のうどん等の物販、開・閉会イベント、さぬきの夢うどん技能グランプリ表彰式、誘客ステージイベント、ワークショップ、讃岐うどんの歴史等のパネル展示

・開催日:12月3日(土)、4日(日)

・場 所:サンメッセ香川(大展示場、第一屋外展示場)

**5. 県産品アンテナショップ運営・機能強化事業 (67,115 千円)**

(1) 事業内容

① 首都圏における県産品のイメージアップや販路拡大、観光情報発信の拠点として「香川・愛媛せとうち旬彩館」の運営を行う。

② 県産品のブランド化と販路拡大を図るため、アンテナショップ「かがわ物産館・栗林庵」及び「香川・愛媛せとうち旬彩館」を拠点に、県産品の効果的な情報発信、魅力ある県産品の掘り起こしや消費者の反応のフィードバック等による、売れる商品づくりを支援する。

(2) 事業期間 ①平成15年度～、②平成25年度～

(3) 4年度事業内容

①「香川・愛媛せとうち旬彩館」の運営

・テナント賃借料

新橋マリビル1・2階〔東京都港区新橋二丁目19番10号〕約150坪

・運営協議会県負担金

香川県・愛媛県共同アンテナショップ運営協議会への運営経費負担

・首都圏アンテナショップとの連携

首都圏のアンテナショップが連携して行うイベントへの参加を通じて、認知度アップを図る。

② 栗林庵や旬彩館で、県産品フェアやイベント等を開催するほか、県内事業者が栗林庵で実施するワークショップや旬彩館で実施する販売促進活動を支援することなどにより、県産品の認知度の向上と販路拡大を図る。